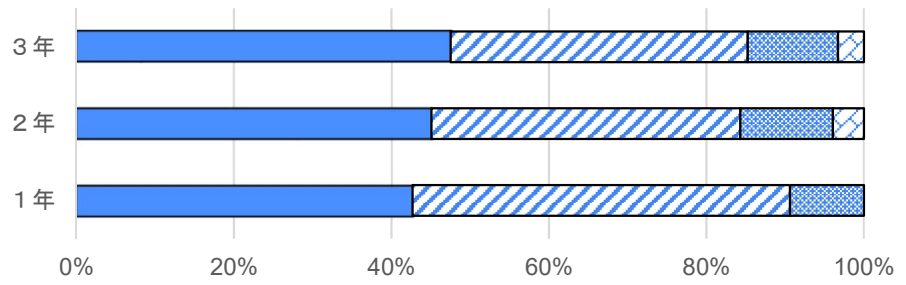
令和５年度　学校評価結果【生徒回答】

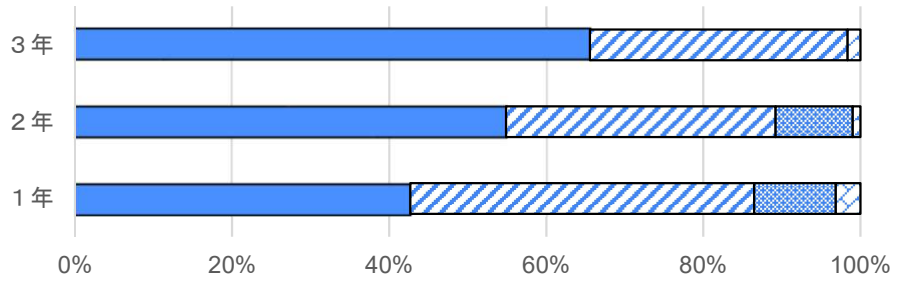
そう思う　だいたいそう思う　あまりそう思わない　そう思わない

確かな学力の保証

1 学校の日々の授業やテスト前の補習などの取り組みを通して、あなたの基礎学力は上がっていると思いますか？



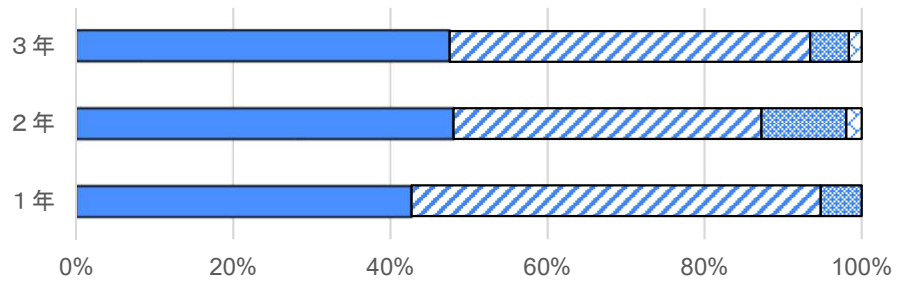
2 学校は、学習用タブレット端末（iPad）を利用した授業の充実に努めていますか？



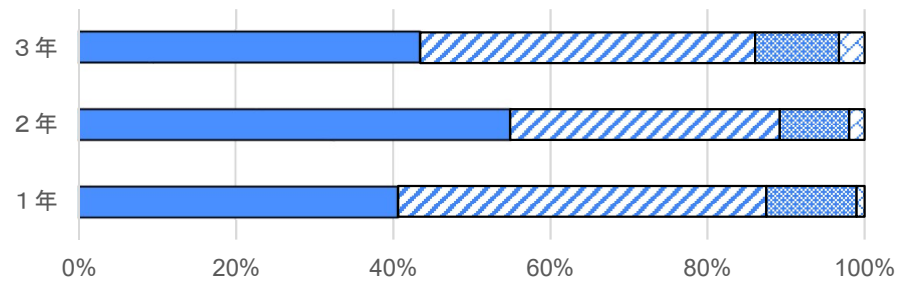
昨年度と同様、各学年、「そう思う」と「だいたいそう思う」の合計が８０％以上となり成果が得られた。基礎学力の向上については、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の方の割合が１５％前後となっている。「できた」、「わかった」、「おもしろい」が実感できるように、授業、補習、家庭学習、面談等を適切に実施していく必要がある。その手段として、授業内でのiPadの有効活用にも努めていく必要がある。一方、家庭での使用については消極的な意見も強くあるので、扱いを慎重にするべきである。

学習環境と心を高めあう学校

3 学校は、豊かな心を育む、清潔で安全な学習環境になっていると思いますか？



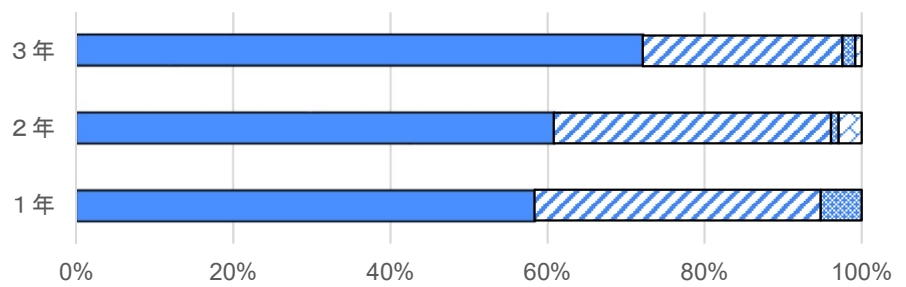
4 学校は、生徒の悩みや相談に応じる体制ができていると思いますか？



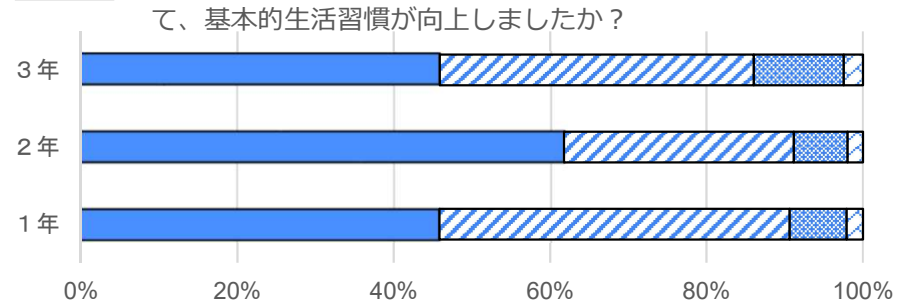
学習環境においては、施設・設備の老朽化に伴う課題が見受けられる中、各学年「そう思う」「だいたいそう思う」の合計が９０％程度の肯定的な意見が多い。また、教育相談体制については、各学年の特徴を踏まえ、計画的で意図的な体制が求められる。生徒とのコミュニケーションを密にし、Q-U等を有効的に活用し、二・三者面談等も効果的に実施していきたい。

自主自立の精神と自己伸長を図る学校

5 あなたは、学校行事等を通して協力性や協調性が向上しましたか？



6 あなたは、総合的な学習や進路学習、保健関係の学習（歯みがきコンクールや性教育講演会、歯科保健指導等）を通して、基本的生活習慣が向上しましたか？



新型コロナウイルス関連の制限も落ち着き、従来に近い体育祭や文化祭等を工夫して実施することができた。生徒にとって学校行事における成果や満足度が非常に高いことがグラフからも読み取れる。また、各種の取組により、基本的な生活習慣が向上した生徒も9割程度と高い。効果的な取り組みが多いことが分かる。家庭と連携し、一層充実させていきたい。